



ひかり

～ふるさとを愛し、互いのよさを認め、進んで学ぶ生徒の育成～



「場を清める」清掃の意味

先日の全校朝礼で話した清掃について書きます。

【清潔に保つ】

これからインフルエンザ等の感染症が流行する季節になります。学校でも全校集会をリモートで行うなどの感染症対策をとります。生徒のみなさんも手洗いやうがい等の対策をしっかり行ってください。また衛生環境を整えておくことは感染症などの病気を予防するのにも大切です。私たちの身の回りには目に見えない細菌やウイルスがたくさん存在しており、汚れた所をそのままにしておくと、有害な細菌やウイルスが増殖して、それが身体の中に入ることで病気になります。学校では、生徒のみなさんが分担して清掃をしてくれています。清掃時間の15分間で時間いっぱい清掃に励んでくれることで学校がきれいで清潔になっています。他の公共施設も勤めている職員の方や専門の業者の方が清掃してくれています。特に汚れやすいのがトイレですが、逆にトイレがきれいな施設は訪れる人を気持ちよくさせてくれるので、施設だけでなくそこで働く人たちにも好感をもたらします。外国人観光客が驚くのは高速道路のサービスエリアのトイレだそうです。国によってはサービスエリアのトイレはあまり清潔でない上に治安も悪いそうです。日本のサービスエリアのトイレは、いつも清掃が行き届き、清潔に保たれています。清掃することは、場を清潔に保ち、病気を予防することに加え、自分の手を汚し自分の心を磨くことだと思います。古い校舎ではありますが、みんなで力をあわせて古いけど汚れていない清潔な学校にしていきましょう。

「避難訓練」と「防災教育」

11月12日（水）に地震による火災の避難訓練を行いました。今回は、休み時間に事前通告なく地震のアラートが鳴り、地震により発生した火災からの避難訓練となりました。突然の避難訓練でしたが、全校生徒が素早く行動できました。

その後、防災士の黒川さんから防災についてのお話を聞きました。地震のときの心構えや備蓄品の大切さを学習しました。



1年生が屋島集団宿泊学習でさらに絆を深めました。

10月30日（木）～11月1日（土）の2泊3日で、1年生が屋島集団宿泊学習を行いました。1日目のカッター訓練では、櫓をこぐたびにみんなの気持ちが一つになり、ぐんぐんとスピードを上げて進み出し、風に負けずに沖の方まで行くことができました。2日目はあいにくの雨でしたが、班で協力し完成したカレーをみんなでおいしくいただきました。午後からの勾玉づくりでは、全員が黙々と作業に打ち込み、世界で一つだけのオリジナル勾玉を完成させました。1日目の入所式では緊張ぎみでしたが、活動が進むにつれ大きな声でいさつや返事が出来るようになり、何事にも一生懸命に取り組む姿勢がすばらしいと屋島少年自然の家の先生方からもお褒めの言葉をいただきました。

仲間と一緒にたくさんの楽しい思い出をつくることができましたね。



「受賞おめでとう！」

◎中学生の税についての作文コンクール（10/30）

入選

* 氏名は紙面でご確認ください